

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

神奈川 大学 玉井義浩 ゼミ B パート

10

部門番号

部門名

金融論

テーマ キャッシュレス経済の光と影

サブテーマ 仮想通貨の現在と未来

趣意文

Bit Coin に代表される仮想通貨については「発行量に上限があるので中央銀行の管理する通貨よりも信頼性が高い」「既存の通貨に代わる新たな通貨である」等の見解がある一方、NEM の流出事件、Bit Coin の消滅などの被害やブロックチェーンのルールをめぐる Bit Coin の分裂騒動などの問題点や、マネーロンダリングを容易にし麻薬取引などの違法所得の隠れ蓑になっている、テロ支援国家の資金源となっているとの指摘もある。

我々の研究では、「そもそも通貨とは何か」「現代の中央銀行による管理通貨制度がどのように確立したのか」という原点に立ち返り、決済の鍵となる技術であるブロックチェーンの仕組みや仮想通貨の現状を客観的に分析し、仮想通貨が既存通貨にとって代わりうる存在であるのかを論じる。併せて、デジタルデバйдの問題から消費者をどのように守るべきかを、行動経済学の知見も踏まえて論じ、各国の中央銀行によるデジタル通貨導入の検討状況を調査し、キャッシュレスエコノミーのあるべき将来像を論じる。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 井村 ゼミ B

パート

10

部門番号

部門名 金融論

テーマ 日本銀行の金融政策と証券市場

サブテーマ 金融緩和の出口政策

趣意文

リーマンショック、世界的な金融危機を契機に、世界各国で大規模な金融緩和が行われた。日本においても日本銀行が「異次元の金融緩和」を行っている。国債、リスク性資産の大規模な買入による長短期金利の操作、マイナス金利など今までにない金融緩和政策である。日本銀行が保有する国債は累計国債残高の40%を占めるほどに膨れ上がっている。また、証券市場においても存在感を強めた。

金融危機から10年を経て、米FRBの利上げや欧州ECBの金融緩和姿勢からの方針転換に見られるように各国が金融緩和政策の出口を模索している。日本においても、出口戦略の必要性は強まってきている。

そこで私たちのグループでは日本銀行の金融緩和政策が国債、証券市場にどのような影響を及ぼしているか、いかに市場に影響を抑えるソフトランディングな方法で出口戦略を行うかについて研究している。

その研究を踏まえ、より良い出口政策について利回り形成や財政負担を軸に討論していきたいと考える。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 井村進哉 ゼミ [井村進哉ゼミ C 班](#) パート

10

部門番号

部門名 金融論

テーマ 今後の証券市場の活性化について

サブテーマ 株式流通市場を中心に

趣意文

証券市場は機能面で発行市場（証券の発行・取得が行われる場）と流通市場（証券の売買が行われる場）に区分される。その機能や役割を正確に理解することを出発点とし、また株式市場における保有構造を中心に現状を分析し、見えてきた課題と照らし合わせ、証券市場の活性化を定義する。

アベノミクス下の金融緩和政策が今日の株式流通市場に与えた影響は本テーマにおける重要な軸であると考えられる。また、その金融緩和政策と株価形成は密接に関係していると言える。しかし、それだけに囚われることなく、金融資本市場をめぐる制度、歴史、理論などの幅広い周辺領域に留意して、今後の国内証券市場の活性化について提言していきたい。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 佐藤拓也 ゼミ 金融班 パート

10

部門番号

部門名

金融論

テーマ 仮想通貨について

サブテーマ 仮想通貨は貨幣たりうるか

趣意文

貨幣は、価値尺度、流通手段、価値貯蔵手段、支払手段、世界貨幣という機能を持つ。近年、よく耳にするようになった仮想通貨はそれらの機能を備えているのだろうか。世界では広く普及している仮想通貨だが、日本ではあまり一般化されていない。その現状の裏にはどのような問題点が潜んでいるのか。あらゆる分野でのデジタル化が進む現代をこれから生き抜くこととなる我々若者にとって必要不可欠な知識であると感じ、このテーマを設定するに至った。

討論したいポイントは以下の通りである。

- ① 貨幣とはどのようなものを定義した上で、仮想通貨とは貨幣と呼べるものなのかという根本的な問題。
 - ・仮想通貨が貨幣の機能を備えているかどうか
 - ・人々は仮想通貨を貨幣と同等なものみなせるのか
- ② 仮想通貨の登場によって起こりうる様々な弊害や関連する諸論点。
 - ・仮想通貨の普及が銀行の存在意義を脅かす危険性
 - ・電子マネーとの違い
 - ・仮想通貨は資産運用の対象にかなりえない可能性